

# 真理とは何か

10P ~ 18P

◎宇宙にミサイルを打ち上げると大変なことになります。宇宙空間には水素ガスが充満しているでしょう。そこへ持ってって爆発させると水素ガスにもものすごい爆発が起こって地球はまるで火の玉になってしまいます。人間は皆もう焼かれてしまいます。

◎力強さというものを持たないとこの活動（GAP活動）はやっていけないんです。

◎このアダムスキーの宇宙哲学というものがいかにもものすごいものであるかということはこの本の中に凝縮して書いてあります。

◎哲学（Philosophy）……「知恵を愛する」というギリシャ語

◎完全と整然と調和した一つの組織体====宇宙は一つの意識体（宇宙全体は一つの意識によって支配されている）

◎東洋哲学で最高をいくと思われるものは老子ですね。アダムスキーは老子であった。老子であった頃の奥さんであった人がアダムスキーの今生における最も近いお弟子さんであったアリスウェルズ女史。

◎ 因（Cause）……宇宙全体を支えている、或いは統制している根本的なものの（宇宙の意識、神様）

◎観察が我々の最上の教師。ものを観察するんです。そうして因というものが背後にあることを見届ける、見極める。そしてその原因と結果（Cause & effect）の法則によって万物が相互に関連しあった目的を見ることを学ぶ必要がある。

◎すべてを知る英知者……創造主

◎真理(truth)

「真理はあなたがたを自由にするであろう」 The truth shall make your free.

◎真理とは善悪を超越した絶対的な善

ただの善といえばその一方で悪というものを我々は認めることになりますから、善と悪の両方が存在すると思う限りこれは真理じゃないんですね。悪なんて本来ないものなんです。

「熟さない善」

◎真理は普遍的（宇宙空間に満ち渡ったもの）なものである。それは活動の総計。

◎真理とは活動である。そして真理とは万物が真理であるということなのだ。

◎この世における人間の目的は真実なるものと真実ならざるものとを個人的に判断する事ではなくて、われわれが「原因と結果」の知識と一体化することができるように、われわれ自身を大自然と同位におくことにあるのである。

◎金星イメージ法……この世界が完全な金星のように発達した惑星世界になる。つまりいわば天国のような世界をイメージする。そのイメージを描きながらやっていると、必ず自分の運命が良くなっていきます。

◎イメージを描けばその通りに実現するという絶対的な法則。

◎宗教というのは私たちのやっている宇宙哲学とは全然違うものです。今の宗教というのは偶像崇拜です。

◎アメリカ人の成人、大人の54%が一日に一回祈るそうです。一日に二回以上祈る人は29%いる。かなりこれは精神的ですよ。

◎日本人は宗教を持たなくても、根っからの宇宙的な思想を持った民族。日本人全体が昔のムー大陸の流れをくんでますからね、本来宇宙的な思想を持っている。大和思想というものが本来ある。

◎人間の想念は重要です。

## お知らせ

☆日本GAP横浜支部のホームページが開設されました。アドレスは次の通りです。

「<http://www.usemanage.com/gap-japan/yb/>」

## 質問

◆人生とは遂行しなければならない義務の連続であることに気づく。(18P)

あなたが義務の連続と感じたことはありますか？ どのようなときに思いましたか？

◆われわれが「原因と結果」の知識と一体化することができるように、われわれ自身が大自然と同位に置くことにあるのである。(18P)

大自然と同位に置くこととはどのようなことか考えてみましょう。

## 第二章 知覚と思考

◎UFO問題は大変不思議なことがつきまとっておりますが、考えて見れば不思議でもないんで、すべて因果関係ですね。原因があって結果が出るというそれに尽きます。因果関係をさらに哲学的に詳しく説明したものがこの宇宙哲学。

◎アダムスキーがあれだけの文章を書いたというのは大変なもんです。すごい博学な人でして、学歴はなかったそうですが、すごい勉強をしたことがわかります。

◎学歴がないから無学だというような非難をしますと、アメリカでは人権侵害で、殺されるか、訴えられるかして、ひどい目に遭います。

◎とにかく人間転生していきますからね、これは非常に重要な法則です。

### Reincarnation 再び肉体を持つ

◎転生を繰り返すごとに人間は男になり女になります。ある時は偉大な学者であったけれども、今度転生してきたときには普通の人間であったということがありうる。

◎今生で宇宙的なことに関心がないからといって、それをまた低く見ちゃいけないんで、転生してまたどういふ素晴らしい環境にはいるかわからないんです。結局つまる所は今生における人間の発達程度とか或いはまた環境とか学歴とか社会的地位とか一切無関係にして、あらゆる人をとにかく尊敬しなくちゃいけない。根本的には表面的なことを一切抜きにして、尊敬しなくちゃいけないということを痛切に感じるんです。

◎ある方面から教えられたこと・・・寛大な気持ちであらゆる人を尊敬しなさい。

◎人間が幸せなまた宇宙的な状態に向上していくための3原則

①宇宙の創造主を絶えず自覚すること

②万人を尊敬しなさい

③常に楽しい気持ちを保つこと

◎知覚と思考 Perception and Conception

◎知覚：何かを感じ取ってそこにそのものが存在していることを認識すること

◎宇宙空間に無限の知識が渦巻いている。それをキャッチして知覚した人がまずアイデアを起こします。そして思考によってそれを発展させます。

◎「肉体人間の中に成長を生み出すのは知覚作用なのである」いろんなことに気がつく人。気づく人。

◎人体というのは、ものすごい超精密な宇宙で、これ以上はないというほどに精密に作られた一種の波動感知器であるといえるでしょう。

◎知恵に対する鍵・・・知恵というものが空間にあるんですが、それを感知しないと知恵の波動を取り入れられない。とにかく敏感になることが重要。

◎宇宙の因・・・神

◎意識を持った何かは宇宙全体。宇宙という生き物。

◎思考（考えること）は因（原因）を働かせて、活動を生み出す原因となる。知覚、感覚が根本的に重要。

◎人間には考えるという思考力が与えられている。これは最高なんです。動物にはないんですね。動物はただ知覚だけで生きています。人間は考えることによって文明を作り出す。

◎「一つの問題について考えるのをやめたときに最大の啓示がやってくるのがときとしてある。」

◎直観的に行動する人は常に間違いない。

アプリアリ（生来の）直観力→~~テレパシー~~

◎「あなたの知覚力を信ずることを学ぶのだ」

◎テレパシク知覚力これを高めること。そして次に何かを気づいたならじっくり考えて展開させる。

◎堂々と生きること

## 質問

◆人間は体験を通じて成長し、意識的に感知されるもののみが体験と名付けられるのである。感知は知恵に対するカギであり、人間の想念の拡大のための唯一の経路である。（34 p）

体験と感知について考えてみましょう。体験→感知→知恵

◆「一つの問題に関して考えるのをやめたときに最大の啓示がやってくる。」（37 p）

あなたにこのような経験はありますか。

# 第三章 意識とは何か

◎久保田先生の誕生日 大正13年7月6日(1924年)、満73歳 (精神年齢33歳)

◎若い気分でおりますと、体も弱りません。人間の想念が肉体に非常に大きな影響を及ぼしている。

◎無限の大宇宙にはどこに何があるかわかったもんじゃない。

◎人間の意識はもちろん誰にもある。その意識というのはさらに巨大な宇宙全体に満ちている意識というもののわれわれは分身でありますから、結局宇宙的な意識を誰も持っている。

◎私達を生かしている生命というものがあるんですが、その生命力またはものを考える力(マインド)そういうものは、すべていよいよの根源である内部の意識というものから生かされている。「意識というのは生命そのもの」その意識はさらに宇宙全体に満ちていて、宇宙全体をさらに支配している支配的な意識というものがある。

◎意識がいろんな太陽系の惑星にいる人間動物達にそれぞれ意識を分け与えていて、その意識は生命力でもありますから、あらゆる動物や人間を生かしている。

◎スペースピープルが言ったところによれば、この宇宙はどこまで行っても地球人と同じような形をした全く同じ形をした哺乳動物が宇宙全体に満ちていると言ったそうですから、要するにどこにでも人間がいるんでしょうね。

◎宇宙的な広い思想を持つようになる。来世紀、本当の宇宙時代が開けてきます。

◎マーズ・パスファインダーを取り仕切っているのはロサンジェルス北部にあるパサディナというところのジェット推進研究所というところがっやっている。あそこに火星から来る信号や写真電送をほんの2、3人の高級官僚が秘密の部屋にいてそこへまず受信する。そこで受信した写真類を適当に修正して、フィルターかけたりして、もう一ぺんコンピュータでやり直してそれを今度別の部屋の新聞記者団の所に送り込むわけです。

◎この知的な力は実際には「宇宙的な全体」なのである。

人間一人は小宇宙。人間一人の知的な力というものは宇宙的な全体とつながっている。

だから「私は大宇宙である。大宇宙とは私なんだ」

◎意識というものは始めも終わりもない。

◎宇宙とは永遠である。

◎「はじめに言葉があった。言葉は神とともにあった。そして言葉は神である」

言葉・・・表現された想念

◎「はじめに意識があった。意識は神とともにあった。そして意識は神である」

◎宇宙全体は神とも言える意識によって全体が非常に整然と作られている。それは人間を生成発展させようとしている。

◎人間に与えられているものは、希望と勇気と信念。これだけです。

◎あらゆることは人間が可能にすることができる。

◎人間の細胞は大人で平均60兆。3つくらいの赤ん坊で3兆あるそうです。

◎一つの遺伝子の中に30億の暗号が書き込まれている。

◎30億の暗号を誰が書き込んだのか・・・Something Great（偉大なあるもの）が宇宙空間に充満している

◎「生命（いのち）の暗号」 村上和雄 サンマーク出版

◎こうあってほしいと望むことはほぼ100%可能性の範囲内にある。

◎人間の精神的な変化によって良い遺伝子の眠っているのを目覚めさせて、それを電氣的に言えばONにすることができる。（人間が持っている想念の力によって）

◎一冊の書物によって人間の運命が完全に変わることがときどきある。

◎全身を生かしている生命力===意識

（生命力には知性がある）

◎内部から来る本当の意識からの指令があるんです。人間は絶えずそれに気がついてその通りにやっておれば、これは最大に良いことになるんだ。

◎内部に意識が充満しているんです。人間の体は。これは顕在意識、潜在意識というものをさらに超えた生命力そのものです。その生命力は最高の英知というものをさらに持っています。それが人間のマインドに印象でもって指導してくれてる。それに従えば決して悪いことにならない。良いことしかならない。

◎瞑想的になって考えるのをやめて、そして内部の意識から来る印象。声なき声が言葉となってわき起こってくるはずなんです。

◎「私は宇宙人と出会った」 秋山真人 ゴマ書房

◎「UFO事件と愛の異星人交信」 久保田八郎 中央アート出版

## 質問

◆意識は魂の言葉を話す。それが魂であるからだ。（42p）

この章では意識について徹底的に述べられています。あなたが思う宇宙の意識をお話ください。

# 肉体、心、意識

◎火星に飛んでいきました、マーズパスファインダーという探査機ですね、テレビのニュースで大気中に雲があるのを撮影したということをおっしゃいました。これが新聞にでかかるとかと思いましたがさっぱりでません。(毎日新聞はほんのちいさくすみのほうにでていました。) どうもちょっとおかしいです。何か相当重大なことを隠しているんじゃないかという気がしますね。

◎今日はテレビ朝日から取材に来ています。外国向けの英語による放送（クリックオンジャパン、毎週月曜日の深夜3時半に放送しているニュース番組）で、国内の非常に進歩的なことをやっている団体を紹介する番組。デッドウリエ・リムさん。マレーシア出身

◎肉体、心、意識この三つが人間の体を形成している重要な要素である。

◎形而上・・・目に見えない精神的なもの

◎心と肉体は別物だと全く違うんだということを非常に強く唱えた哲学者がフランスにおりました。ルネ・デカルト・・・数学者（関数を表すグラフを発明した。）

◎デカルトの哲学は二元論・・・心と肉体は全く別物。あらゆるものを疑って考える。

◎疑って、疑って徹底的に疑ってもどうしても疑えない存在が一つある。それは疑っている自分自身の存在である。「我思う故に我あり」人間が何か想念を起こして、ものを考えるときは絶対に自分はそこに存在している。

◎人間に考える力を起こさせるその心というものを与えたのは誰か、これは神以外にない。

◎二元論によってあらゆる物質、物体と精神的なものとは全然別個なものだというふに考えられるようになりまして、これで西洋近代の尤物論哲学が発展してきます。そのために精神の面が無視されるようになってきた。

◎肉体というものは物質ですが、これは自分の想念の力によってどうにでもなります。心の思い通りに肉体が変化してくる。

◎「生命の暗号」<sup>いのち</sup> 村上和夫著 遺伝子のことをそれがいかにすごいものであるかということが非常に平易に書いています。

◎一つの細胞のDNAの中に三十億の遺伝子の暗号が含まれている。

◎よい遺伝子を活性化させて目覚めさせる。電氣的にONにする。悪い遺伝子がONになっているのをこれを眠らせてこれをOFFにする。

◎自分で想念を起こして、大いなる信念の力、希望の力、絶対にあきらめない力。こういうのをプラス思考と言います。プラス思考を起こして、それを前進の細胞に浴びせかけよ。そ

うしますと今まで眠っていた良い遺伝子が目を覚ましてONになる。これがいいんです。そうすると自分が本当に良い方向に行動するようになってくるわけです。あるいは病気の人は病気を治すような良い遺伝子をONにしますからね、それによって健康になってくる。

◎心と肉体は別なもんじゃなくて一体化している。だから人間の体、人間の運命も自分のプラス思考によってどうにでもなる。

◎Something Great (宇宙の創造主、神)

◎ジャングルに捨てられた赤ん坊などを猛獣は食べない。赤ん坊というのは恐怖心を持たない。猛獣を恐ろしいもんだと思わない。心というものは全く白紙の状態です。その想念を動物たちは知っているから食べない。

◎パウロは原始キリスト教徒を迫害した。ところがダマスカスへ逃げたキリスト教徒たちを追いかけて行って、その近くまで行ったときに、上空に白い雲が現れて、そこから強烈な光線が放射されて、イエスの声が響いてきた。光に目を撃たれて目が見えなくなった。そうしてダマスカスへつれて行かれてから非常に改心して、それから目が見えるようになって熱烈なイエスの信奉者になった。(極悪少年でも素晴らしい大変化を遂げるかもしれない。)

◎心というのは鋳型のよなものであって、その鋳型にしたがって肉体が形成される。

◎心そのものが知性じゃないんです。意識が人間に知性を起こさせて、それが心という電波に乗せて遠方へ放射される。

◎心というのは一種の荷電微粒子。(心は物質)

◎心は広がる可能性を持つということである。物質は、再び言うと進化の過程にある。だから心と物質が宇宙のすべてではないのである。

◎超能力を開発するにはどうすればよいかという問題です。練習がまず必要。練習するときにはただ練習するだけではダメで、そのときには自分の中の良い遺伝子の中にそういう能力を起こさせる遺伝子があるはずですから、それに向かって呼びかけるんです。そして自分はテレパシー能力がでてくると自分の体の中に呼びかける。(瞑想的になる)

◎イメージ法は絶対に効く。ただしあまりのも自分は純粹である純粹であるというふうなそういう反復思念をやっているとお金が寄ってこない。人間の想念は実に正直なものです。

## 質問

◆宇宙の意識は決して混乱しない。それは常に統一された状態にある。ゆえにあらゆる想念の調和したあらわれは心の平静さと非個人的な態度にかかっている。澄んで落ち着いた心はいつも望ましい状態をもたらすのである。(49p)

心の平静さを保っている自分をイメージしてみましょう。

1997年度 日本GAP総会 特別講演

# G A P 活 動 ・ U F O ・ 宇 宙 哲 学

◎UFO…… Unidentified Flying Object (確認されない飛ぶ物体) 戦後になりましてから、非常に有名になってきた現象。アメリカが原爆を作ってそれを日本へ落としましたね。アメリカの実験地で実験をやって爆発させています。これが別な惑星の人たちの非常な関心の的になったようで、戦後しきりに出現するようになった。

◎日本GAPを始めたのは1961年の9月です。36年間。

◎私たちは同じ地球上で生を受けた地球人として生活しながら、ある人たちは非常に珍しい話、不思議な話をよく信じる方もいらっしゃれば、そんなことは作り話だでたらめだといって頭から信じない人がいらっしゃいます。これは過去生からのカルマです。何十億年と私たちは転生を続けて来ているんです。その生まれ変わりの回数というのはすごいものです。

◎アダムスキーによれば人間は自分の過去生は全部思い出すことができる。できるから我々は過去生を過ごしてきて、その体験を学習にしているわけです。

◎絶対に永久に変わらないものが各個人の中にあるんです。……人間の魂

◎魂……一つのエネルギー源、英知(知性の源)

◎肉体の属性である心(マインド)……非常に発達した人もあれば、未発達な人もある。

◎魂というものをアダムスキーはCosmic Consciousness(宇宙の意識)という言葉でしきりに使っています。

◎宇宙の意識が全身を生かし、さらに体の属性として心というものが発生している。

◎スペースピープルの方々は地球人をなるべく助けようとする。分け隔てなしに全く平等に助けようとする。

◎非常に自分の意志の力を強く発揮しようとする、それをスペースピープルは止めない。自由意思というものを非常に尊重します。

◎ケネディー大統領は偉大な人だったと思いますが、残念ながら未来を見通す力、超能力的な予知力というものはない。

◎自分で未来を予知する能力、これが一番重要です。

◎根本的に重要なのは宇宙の創造主ともいべき宇宙の意識というようなものを、これを腹

の底から感じて、自分が宇宙の創造主と一体であるというようなそういうフィーリングをことんまで自分でもって生きるということにつきる。

◎自分たちも宇宙の創造主の子であるから、あらゆる人は兄弟で一体であるというフィーリングをいつも起こし続けることにある。

◎DNAという遺伝子は人間の体を生かすための指針を与えているわけですが、その他いろんな方針を与えています。

◎良い遺伝子をON、悪い遺伝子をOFF そのためには自分の全身の細胞に自分は良くなるんだ良くなるんだとそういう想念を浴びせかければ、良い遺伝子がどんどんONになってきて、悪い遺伝子はOFFになる。

◎私たちがこうあってほしいと望むようなことはほぼ100%可能性の範囲内にあるとって良い。それどころか頭で考えて、こんなことはダメだろうと思うようなことも可能にする能力を私たちの遺伝子は持っていると考えられるのです。

◎万物を生かす最高の英知というものがある・・・Something Great (何かある偉大なもの)

◎小型の円盤が秒速、1秒間に地球を2回半回る。一種のテレポテーション的な動き。

◎別な惑星の人たち交流して、自由自在にいたり来たりできるような時代が必ずくる。案外そう遠くない未来に実現するそうです。

◎NASAの内部ではすさまじい陰謀が行われていまして、大衆の目を逸らすために、大変な内部状態なんです。

◎今火星の大文明の写真をそのまま発表したら、世界がどうなるかといいますと大混乱状態になります。大戦争になるかもしれません。今は隠しておいて、ほんの少しずつ小出しに出していく方がよいと思いますね。

◎地球人が世紀末だから、今巨大な大変動が世界的に発生するんだという恐怖心を起こしますと、その恐怖心の巨大な想念波動が大地に影響を与えて、それでまた大きな変動が実際に起こる可能性があるらしいですね。

◎地震よりも火山の爆発といったようなものがどこかで起こるかもしれません。

◎我々は宇宙の偉大な創造主、一つの英知それからパワーの元ですね、これに生かされているということを徹底的に自分で自覚して、そのフィーリングを絶えず持ち続けるということですね。

◎とにかく人間の運命は自分自身の想念のパターンによって決まります。

◎「自分はいつ何処へ行っても楽しいことだけが自分を待ち受けている。」このような思想傾向というものは、誰にも非常によい参考になると思います。

◎「あらゆる人を分け隔てなしに尊敬しなさい。」これは地球人として宇宙的な生き方をするための一番の基本になる生き方。

◎内部の宇宙の意識というものを見ればよいわけで、発達程度のマインドを見ちゃいけないんです。それは外側に着ている服装を見るのと同じです。

# 顕在意識と潜在意識

◎10月の東京セミナー会場上空にUFOが出たそうです。(3回ぐらい)

◎潜在意識 (subconsciousness) = 宇宙の意識、宇宙の魂

◎転生 (reincarnation) = 再び肉体の中にはいること

◎人体全体を生かしている宇宙の意識というものがある。(宇宙の魂) 人体を生かしている大元の知性または力であって、これから付随して普通の人間のマインドが分かれ出ている。

◎人間の心は感覚器官の心を訓練して、ソウルマインドつまり魂の心の命令に従わせなければいけない。

◎本当の宇宙の魂である本体が印象を伝える。(テレパシーの原理)

◎自分の心を静めて、完全な無色透明な状態にする。(心を透明にする) そうしますと内部の魂から印象が来るのがはっきりわかって、そうしてテレパシーの本当の現象が起こって来て何をやっても間違いなくうまくやれるようになる。

◎予感・・・内部のソウルマインドがあらかじめ知っていますから、センスマインドに伝えるわけですね。それをキャッチするわけです。

◎万物に対する尊敬感(人間主体)というものを強めないとダメだという、そういう考えが強くなってきまして、あらゆる人を見て無条件に尊敬しようというような感覚が強くなっています・・・これは要するにスペースピープルからあらゆる人を無条件に尊敬しなさいというメッセージが与えられたもので、それを実行しているんですがね。

◎尊敬感→→→心の中のイメージとして、手を合わせて人々を拝んでいるようなそういうイメージを描きながら歩く。そうしますと不思議にテレパシクな印象が強くなってくる。

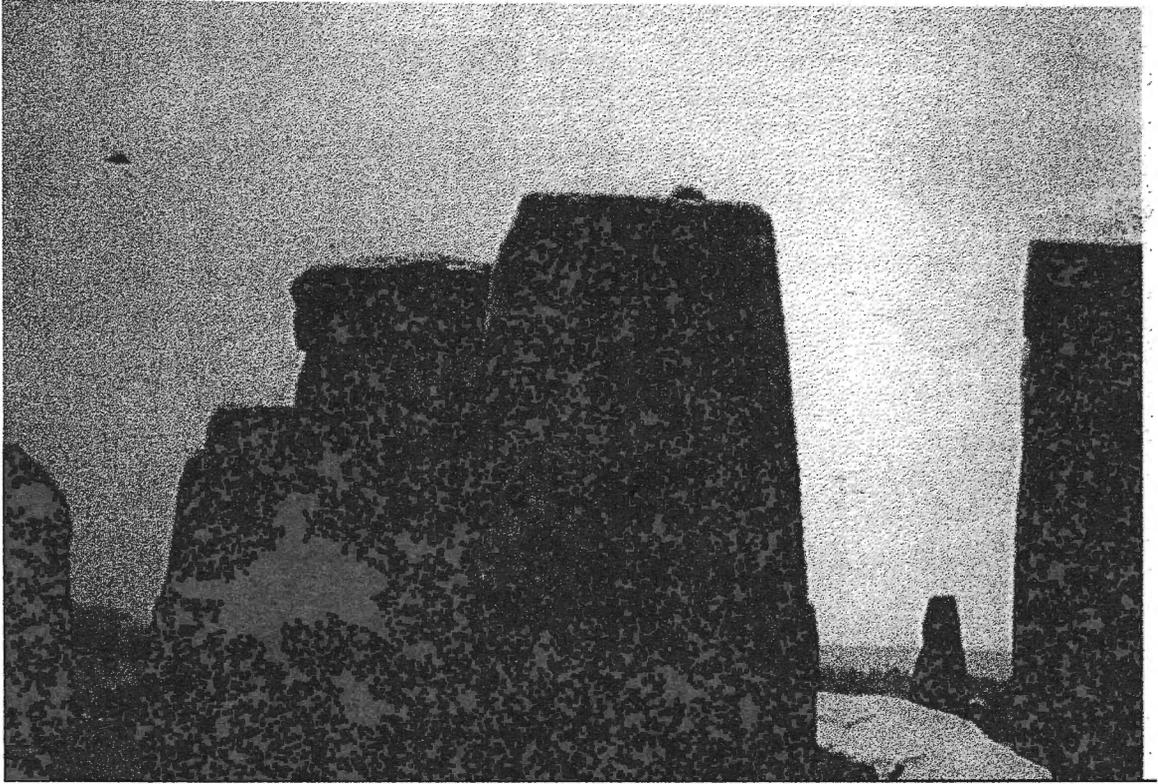
◎望ましいものをイメージを描いて、これは必ず実現(してしまった)するという想念を絶えず反復して思念するんです。想念波動が望ましいものを呼び寄せる。人間の想念波動というのはすごい力を持っています。**すごい力を!**

◎ポルターガイスト(騒がしい幽霊)

◎我々は何でも不可能なことはない。何でもやろうと思えば実現するんだということをアダムスキーがここで言ってますね・・・**「カラシ種ほどの小さな信念を持つならば、希望する物事は実現するのである。」**

◎「私は健康。無限に健康。絶対に健康。」「私は完全。無限に完全。絶対に完全。」

奇跡を起こす言葉(ミラクルワード)、奇跡を起こすイメージ(ミラクルイメージ)



◎当然医学を否定するものじゃないんでして、ちゃんとした治療を受けて、治るものはやっぱり（病院に）行って治療受けた方がそりゃいいです。

◎会場からの質問

「望みをイメージで実現させることに関して、したいことがいいか悪いかというのはどういうふうに判断したらいいか」

答え 何かの願望があつてこれを実現させようという場合は、自分自身一人のエゴのためじゃなく、それが実現することによって人のためにもなるんだと、人を助けたり人を援助したりですね、他人のためにもなるんだという、そういうことを自分で考えてみればいいんです。

## 質問

◆人間は感覚器官の心を訓練して「魂の心」<sup>ソウルマインド</sup>の命令に従わせなければならない。この「魂の心」<sup>ソウルマインド</sup>は感覚器官の心の知覚をときとして超えた活動を引き受けるかわりに印象類を与える。

(52P) 魂の心が知覚を越えた活動を引き受けるとは何か考えてみましょう。

# 人間は四つの 感覚器官を持つ

◎世界中の人が釘付けになって見た、ソジャーナという地上探査機があります。それが秒速1cmというスピードで地面を這い回っていたんです。これは完全なおとりであって、陰でものすごい探査をやって大都市（大文明）発見しているんです。（いつか公になるときがある。）

◎佐伯恒夫氏（火星観測家で火星の運河を発見して本に図を書いて発表しておられます。大阪のプラネタリウムの解説委員。）

◎「汝自身を知れ」・・・ギリシャのデルフォイの神殿の扉に刻まれてあった言葉

◎人間の実体とはただの肉体だけじゃなしに、生命というものが皆あるわけですね。（ところが生命とは一体何かということになると医学的に解決がつかない。）アダムスキー哲学によりますと人間の生命そのものが宇宙の意識というものだと、つまり宇宙の意識というものが生命力であるといっぴいでしょう。

◎人間は絶対に平等・・・生命力自体が絶対に公平

◎生命力というものの偉大さ、これをもっとハッキリと知って、そのうえで人間の尊厳さというものを認識しなくちゃいけないんだということをアダムスキー哲学は言っている。

◎肉体の面にある4つの感覚器官（視覚、聴覚、味覚、嗅覚）

◎4つの感覚器官以外にこれらを生かしている生命力・・・触感（何かに触れて相対的にそのものの存在を知覚する力）

◎我々の皮膚は触感の一番外側にあるものであって、いよいよの元にある触感にはこれは生命力なんです。

◎私たちがテレパシー現象を起こします。（外部から来る波動を特に他人の想念波動）それは自分の4つの感覚器官で感じるんじゃないんです。この中の生命力である触感が感じているんです。

◎**触感が波動に触れる！**

◎**人間は魂（生命力）でもってものを感知取る。**

◎内部の触覚（生命力）が肉体を離れたら完全な本人の死です。生命力である意識はまた別

な肉体に転生して、いわゆる生まれ変わりという現象が起こります。そうして転々と転生を繰り返すわけです。

◎フィーリング（触覚）は警戒の状態である。すなわち非人格的に表現すれば、触覚とは（人間によって）意識される意識の（人間によって）意識される知覚なのである。

◎ つまるところ遠隔透視というのは最終的には肉眼の発達・・・触覚を仲介した4つの感覚器官の拡張

◎透視の練習⇒⇒⇒必ず見えるんだという強烈な信念を持ってごらんになられるようにされるとよろしいでしょう。

◎プラトンのイデア論というのはアダムスキー哲学の根元になるもの

◎理念（イデア）・・・プラトンは神が人間に理念として人間にいろいろなものの本当の正しい元のモデルを与えているんだと言った。弟子のアリストテレスが後になってそれを否定しまして、確かにイデアはある。しかしこれは各人間の体の中に皆あるんだと言い換えた。

◎人間の体の中には完璧な健康体、完全な一つの体の姿がつまり原型が描かれて中にある。

◎老子という人はアダムスキーの古代の姿。アダムスキーは二千数百年昔老子だった。当時老子の奥さんだった人が今生アダムスキーの一番弟子でありましたアリスウェルズ。

◎遠い昔アダムスキーという人は別な惑星から転生してきて、地球上でいろいろな偉大な人間に次々と転生しては人を指導してきたわけです。

◎人間の本質的なもの、これは人間の中に誰しもあるわけでこれが要するに生命力（宇宙の意識）（創造主）です。これをしょっちゅう自覚しておることが大事。

◎生命力、創造主というものを自覚している人はそのような想念波動を出しますから、したがって危険なものがその波動に合わないからよってこない。

◎触感というのは実際に起こった感じを意味します。触覚という方が元の機能そのものを意味する。とにかく生命力というものがまだあるわけですが、生命力があるから外部を知る。生命力がなかったら外部を知ることができない。結局内部の生命力というのは外部と触れて自分の実体を感じていると言えますから、やはり触感でしょうね。または触覚、似たようなものですけど、とにかく生命力ですね。活動力といいますか、それが要するに人間の絶対的な本質である。

◎自分で考え出してですね、自分にあった方法を何か実践されるとよろしいかと思います。

## 質問

◆触覚は、宇宙のありとあらゆるものを制御し、支持し、活気づけるところのある無限の意識的な感覚を伴った四つの感覚器官の統一体なのである。（60p）

触覚で物事を感じてみましょう。



# 進化の道

◎「イスラエル聖地遺跡の旅」は25名で行ったんですが、参加した方々が非常に良い人ばかりで、よく調和していたということ。イスラエルの天候が毎日快晴続き。現地のガイドさんが人格円満。非常に立派な方で素晴らしいガイドさんです。何もかも百パーセント恵まれておまして、とても素晴らしい旅行でした。UFOが頻繁に出ましたですね。

◎二千年前のイエスという方は金星から転生して地球人を救うために地球へやってこられた。

◎進化の道を歩むには**勇気と信念を必要とする。**

◎人間の悪徳は狡猾さと愚鈍さが一緒になった物だ。ところが一般の世論は結局これの二つから成り立っている。

◎新発明や新発見というようなことをやった偉大な人達がたくさんいらっしゃいますが、最初は皆馬鹿にされるんです。

◎火星の大都市というのは地下にあるようですから表面から上空をとばせて写したって写らないでしょうね。

◎**一步踏み出せば人間は永遠の学習の道に足をのせることができる。**

◎計画を立てること。一步ずつ確実に自分で努力して研究なり応用なりをやっていくことですね。

◎若さというものは絶えず新鮮化される想念の結果であるということ、および生命の活動であるということである。人間の肉体は自分の想念によってどのようにでもなるということをアダムスキーは昔から言っている。

◎我々の生命は **Something Great** (何かの偉大なもの) これが宇宙空間に満ちている。これはすなわち宇宙の創造主 (Creator) これが必ずある。

◎サムシング・グレートというものを認めて、これに感謝しなくちゃいけない。それでよい遺伝子にONになれONになれと言って呼びかける。

◎何か病気あるいは故障が起こったら自分自身で必ず自分の故障は治るんだという強烈な想念を浴びせかける。そして治ったイメージを描く。治る治るという言葉を繰り返してもいい。奇跡を起こす言葉 (ミラクルワード)、実際にすごい健康体になってしまった姿をイメージとして描く (奇跡を起こすイメージ法)。

◎「私は健康、無限に健康、絶対健康」「私は完全、無限に完全、絶対完全」

◎習慣的想念というのは人類全体に今まで培われてきて、自分の潜在意識にどっぷりとたまり込んでいる古くさい考え方。

◎人間は永遠に転生するということは限りなく転生するらしいですね。つまり何十億年何百億年も人間はこの宇宙内で転生していく。

◎太陽系のいわゆる円盤とか母船とかいうのは大部分が火星で作られているそうです。そしてその作ったものをさらにほかの惑星に分配しているらしいんです。

◎アメリカは民主党と共和党がありますね。共和党が軍部を押さえています。民主党の方はリベラルですから宇宙の発見を公開しようという意欲はあるんですが、共和党がそれを押さえているんです。ものすごい暗闘が行われておりまして簡単に行かないんですね。

◎昔の河童伝説というのがグレーですよ。グレーは水分がないと生活ができない。水気ですね。そのために地下を深く掘って水をとれるようにして住んでいる。

◎ああいうものすごい爆弾（原爆）を開発したのはなるべくしてなった、一つの流れだったとしか思えないです。

◎大宇宙思念法（Cosmic Meditation）・・・自分自身の存在の絶対性を自覚する

◇「地球の歩き方」ダイヤモンド社 ￥1580

## 質問

◆進化の道を歩むには勇気と信念を必要とする。疑い深い人はいつまでも同じ古い習慣のなかにとどまるだろう。本人はより大きな知識の方へ自分の視力を向けるかも知れないが、自分の立っている地点から自分を解放して一步を踏み出さない限り、いつまでも神秘の夢を見続けるだろう。（63 p）

あなたの生活のどのような局面で一步踏み出す場面がありましたか。

◆大切なのは、若さというものは絶えず新鮮化される想念の結果であるということ、および生命は活動であるということである。それが進化なのだ。（66 p）

新鮮化される想念について考えてみましょう。

# 信念 Faith

◎一般では西暦二千年から21世紀に入るとというのが慣習的な考え方ですのでから21世紀まであと2年と考えてよいでしょう。

◎1999年7月、空から何か降ってくるというのは、これは良いものが降ってくる。

(別な惑星から素晴らしい人々が大挙してやってくる)

◎とにかく恐怖心を起こさない。あんまり心配をしないということですね。これはいつの時代でも絶対的な法則です。

◎新約聖書の対訳本・・・Good News New Testament (日本聖書協会)

◎イエスの教えというのはあれは一種の哲学なんです、みんな宗教にされてしまっていて、後にキリスト教という宗教が確立されたんですね。本当はイエスは宗教など作ろうとしたんじゃないなくて、愛の哲学とか、あるいは信念の哲学とかそういうものを広めたわけです。

◎恐怖は自己中心の状態、信念は人間の非個人的な状態をあらわしていることができる。恐怖は結果(現象)にもとづいており、信念は“原理”または“因”にもとづいているのである。

◎ **Cause** (因) = 宇宙の意識、創造主

◎人間が非常に強い信念を起こす場合はそれは宇宙の創造主によってそういう力が自分の中に与えられていてそれがわき出てくる。

◎人間の信念というのは山をも動かすほどの力を持つてる。

◎信念の力というのが人間の中に内蔵されていて、いざというときに発揮される。

◎今の時代はとにかく平和平和ですから、非常に人間が軟弱になってきたともいえるんですが、しかし別な意味ではそれはそれで時代が進歩した証拠だと思います。将来日本が世界を平和国家としてリードするようなそういう状態になるための過渡期だと思うんです。

◎日本人は天性他人を許すというそういう性質があるんだそうです。そういう日本人の非常に穏和な良さというものが確かにあります。これが日本人の本当の美点だそうですね。

◎イエスという方は元は金星から地球人を救うために転生によって派遣されてきた人であって、転生した先が今のイスラエル広い意味ではパレスチナといいますが、そこに転生してきたわけです。

◎イエスの言った言葉、あるいはその行いなどを書いたいろんな記録がずいぶんたくさん残ってましてね、誰がどの部分を書いたか全くわからなくて、ずいぶんたくさんあった断片的な記録を今度397年にカルタゴの教会会議というのがありまして、そこで編さんされて選ばれた、それによって新約聖書というものができたわけです。

◎新約の外典、偽典これが実は膨大なものが残っているんです。

◎信念というものをさらにどうすればそれが応用できるかといいますと、

**Miracle Warde** **Miracle Image** 言葉で唱え、それからイメージを描く。これをやっていますとね、本当にその通りになるんです。

◎信念の発達といいますのは自分の一個人の考えじゃなくて、宇宙全体に巨大な宇宙の創造主の生命エネルギーまたは意識、英知といったようなものが、充滿していますから、それと一体感を起こせば自分は何でもできないことはないんだというそういうふうな想念を起こすことと同じですから、結局非個人的な知覚力の拡張へ成長する事になるんだと、言い換えれ

ば宇宙の創造主と一体化する事だということをいっています。

◎大宇宙というものを考えてみますと、本当にもう不思議そのものです。なにかの意志の力が働いているとしか思えない。

◎人間というものが存在すること自体不思議でしょうがない。大きな高度な理性を持ち、惑星上に文明を建設します。

◎小さな生物一匹見ても非常な不思議さを感じるという感覚がこれまた重要だと思います。

◎信念の力を持ちますと、人間はどんな考えを起こしても想念波動となって、外部へ放射されますから、それによってその想念波動の周波数同調するといえますか、なにかに引き寄せられる現象が起こるんです。

◎ Zarathashtraz (ゾロアスター) 火を燃やして、聖なる火を、聖なる火は宇宙の一つの発展と消滅その繰り返しのようなことを象徴しているんだ。火をあがめたてまつるといようなそういう宗教です。

◎「悪とは熟さない善にすぎない」本当の悪というものは存在しない。悪人のように見えても、まだ善人になる前の熟さない善人。

◎恐怖は未発達な信念・・・本当は人間は信念の固まりなんです、それがまだ発達しないから恐怖が起こる。

## 第9章 真の生まれ変わり

◎真の生まれ変わり (To Be Born Again) 転生 (Reincarnation)

◎因の状態・・・宇宙の創造主のところへ意識的に帰っていく

◎宇宙の創造主というものを本当に自分で知覚できるようになったときが本当の生まれ変わり。

◎人間は全く平等。平等ということは金銭的に物質的平等という意味じゃないんです。人間がどういう生涯に生まれてくるかということは人間の因果の法則によって決まります。

◎因果の法則 = Karma

◎人間は無限に転生しますから、結局は平等です。

◎極端な政治上の大変動を起こすよりも、自然にいろんな階級制度が廃れていって自然に平等になる方が一番いいですが、そのためには人間は転生の法則に生きているんだということを知るようにならないとダメでしょうね。

◎肉体的に生まれ変わるのではなく、宇宙の創造主またはアダムスキーの言う宇宙の意識というものの存在に気がつきなさいということをご自分で言っています。本当の生まれ変わり

◎個人の自由意志は絶対に尊重するというのがスペースピープルの一つの方針です。

◎人間の想念の起こし方、大変重要です。

◎創造主と一体化すれば、無限の知覚力が自分からわき出てくる。テレパシクな印象が起こるようになってくる。

◎天と地と一体化させる・・・宇宙と地球とが一体であることを自分で知るようになる。

◎私は大宇宙として広がりがあるんだ。

◎一家族の持つカルマはある。一国のカルマ、民族全体の持つカルマもある。

### 質問

◆第二の誕生は意識を持ついかなる物の死や肉体の死をも必要としない。それは意識の二つの面 (感覚器官の意識と宇宙の意識) を結合させて一体化を知覚させることを必要とする。

(76 p)

第二の誕生について思いつくままお話しください。

# 感情のバランス

◎今後も大いに研鑽を続けられまして、必ず良いことになります。ミラクルワード（奇跡を起こす言葉）つまり反復思念法です。それを続けたり、あるいはミラクルイメージ（奇跡を起こすイメージ法）自分の望ましい物事を実現してしまった光景をしきりに描いておればそれが実現するという方法ですね、こういうのをずっと続けておられますならば、必ず良いことが起こってきます。

## ◎ The Balance of Emotion 感情のバランス

◎世紀末現象といまして、世界中の人間が不安な気持ちを起こしますとその想念波動によって実際にそういう状態を引き起こす。ですが、大戦争が起こるとはちょっと考えられません。

◎非個人的な人というのはエゴという物を捨て去った。自分と宇宙とを一体化させたそういうフィーリングを持った人です。

◎天と地とを一体化させる→→→人間の力で一体化させるんじゃなくて、天というのは宇宙です。地というのは地球ですね。地球と宇宙とは完全に一体だというそういうフィーリングをおこした人。

◎天空の平安と美というの宇宙は本来、平安と美とに満ちているはずの物なんですけど、地球は人間のエゴが強いから、それを地球上にもたらすことができないわけです。ところが非個人的な人はそれを地球にもたらすんだと。もたらした人というのは少数ながらいますね。

◎老子→→→G.アダムスキー

◎人間の転生の法則。これは永遠の過去から永遠の未来にみんな生まれ変わっていくわけです。

◎本当に人間が雄大な思想を持つと思えば、転生の思想ですね。これを持たないとダメなんです。(Reincarnation)

◎この宇宙のある一部分だけをここは本当に素晴らしいんだ。あとはダメだという風な差別をして一つだけを絶賛する褒め称えることをしてはいけない。

◎人間が現実に現実として存在するすべては、本人がチャリと意識的に知覚する想念である。

◎想念=Thought

◎人間が人間として値打ちがあるのは想念。つまり考えを起こすことができるからです。

◎ゴキブリのような小さな虫に人間をおそれてたちまち逃げ出すというそういう感覚があること自体は間違いない。その感覚がゴキブリにあること自体は非常に不思議です。

◎人間がいつまでも楽しく健康でありたいならば、あらゆる状態のもとで保たれる感情のバランスが重要なものとなる。

◎精神身体医学=== Holistic 医学(体の肉体と精神のあらゆる面を研究していこうということです。)

◎人間はどんな人間でも、悪く見える人間でも、タマネギの皮をむくようにその心を少しづつはいでゆく、心をはいでゆく。そうすると最後に出てくるのは善だけだというんですね。そこでそのようにしてひとを見るようにしなさい。

◎あらゆる人を見るのにみんな善人だと見ておられたら、そういうテレパシー能力が出てきたというんです。すごいもんですね。===感情のバランスの最たるもの

## 自由意志か自己催眠か

◎あらゆる行為は意志が自由な意識的な状態にあるままに実行されねばならない。  
眠り込んだりしないつまり催眠状態にならないで、ちゃんと目を覚ましていてそうして自由にものを考える状態にあつてこそ本当だというんですね。

◎セルフコントロール（自己抑制）

◎推理力と意志の力を斬られるということは失ってしまうようにさせられる。これを警戒せよというんですね。

## 弛緩（リラクゼーション）

◎ゆったりさせること、これは非常に重要でありまして絶えずイライラしたり、あるいは自分の心をいつもなにかの考えで夢中になられたり、あるいはまた体も絶えず活動状態にあるとなかなかテレパシクな能力は出てこないです。

◎テレパシクな能力を本当に現そうと思えば、体を動かすことをやめて、ものを考えることもやめてじーっと自分の心を一種のアンテナにして外部から来る想念波動をキャッチしようというそういう姿勢にならないとダメですからね。

◎結局細胞です。重要なのは肉体の60兆の細胞。これをうんと活性化させるということが重要だということは言ってますね。だから緊張しているとそれは活性化しないわけです。

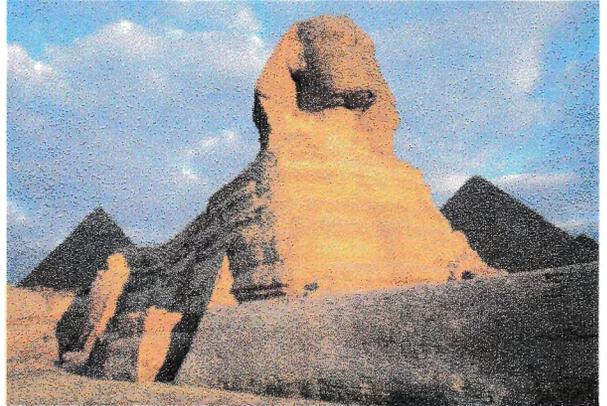
◎個人的なエゴをまずなくして、もう自分が全く大宇宙を一体であるというようなそういうフィーリングを起こすべきなんです、これはただ頭で考えただけではダメですね、そういうことを実習的に実践的（大宇宙思念法）にやらないとダメなんです。

## 質問

◆人間が皮相的な現象を越えて考えようとして、その肉体の心をコントロールするときに、人間は生命の目的を理解し始め、感情のバランスという利益を得るのである。（81p）  
皮相的な現象と感情のバランスにどんな関係があるのでしょうか考えてみましょう。

◆あなたが宇宙について広い理解を求めようとするならば、あなたは肯定したり否定したりする必要なく、ただ自分自身と他人の改良のためという理由のもとに、あなたの感情の力を応用することだ。感情の奴隷となるかわりに自分の感情をコントロールするのだ。（87p）  
肯定したり否定したりする必要がないとはどのような意味を持つでしょうか？

# 宇宙の 言語



◎魂の生命というものは宇宙が永遠である

と同じように我々も永遠であると言えるようです。

◎転生において生まれ変わる人生を過ごしながら、なにか宇宙的なことに目覚めて、そうゆうような精神世界探求をやっていけば、それがまたどんどん次の生まれ変わった世の中に持ち越されて行ってそうして自分のマインドがそれによって向上していくということらしいんですね。

◎この宇宙の言語とはなんだろうか。それは意識的な感覚なのである。（宇宙空間に充滿している意識または感覚）→→→創造主の意識、創造主の感覚

◎宇宙の共通の言語・・・大本は創造主の感覚。これがあらゆる人間その他生物に全部分け与えられている。

◎パールバック（アメリカの有名な女流作家）が戦前有名になった作品で「大地」がある。

◎人間が起こす想念自体が宇宙の創造主によって与えられたものです。したがって、創造主の感覚にのっかてるわけです。搬送波みたいなものが宇宙の意識による感覚波動といえるでしょう。

◎誰もテレパシーの能力を発達させる可能性がある。

◎人間の直感力、動物の本能、物質の原子の親和力や吸引力などのすべてが、宇宙の言語が存在する証拠である。

## 化学的な宇宙

◎人間の想念波動はこれはまだ発見されていない超微粒子の荷電微粒子だということをアダムスキーが言っていますが、いつか発見されるでしょうが、これはやはり化学的です。それを構成しているものは宇宙の意識だということです。

## 古代の知恵か現代の進歩か

◎過去が現在よりも優れていたというような事じゃないんだと。過去はあくまでも過ぎ去った古い時代のまだ遅れた時代であって、現在の方が進歩しているのだから過去にあんまり捕らわれてはいけない。

◎とにかく過去に捕らわれてはいけないんだと言うことと、常に新しい何かを解明するように進歩しなくちゃいけない。

◎1プラス1は3というのがスペースピープルが用いている数学の基礎になる。

## 過去の文明

◎アカシックレコード・・・宇宙の記録

◎アダムスキーは大超能力者。テレパシーとか遠隔透視とかあるいは過去生透視とか未来予知とかいろんな能力があったようです。

◎イエスという男は割と小男であって、非常にがっちりとした体格。

◎沖縄の近くの与那国島という島があって、その島の近くの海底に石像の巨大な遺跡が発見されたというんですね。どう考えてもレムリア大陸の一部分じゃないかと思われるんです。沖縄もそうでしょうね。

◎レムリア大陸は不和を知らず平等の行き渡った幸福な一大家族の家であった。

◎たぶんトリテリア民族がみんな別な太陽系へ去ってしまったのじゃなくて、一部分は地球に残ってアメリカ大陸あたりに残ったんじゃないかと思うんですが、私が昔英語を教わったアメリカ人の先生ですね、この方が言っておられました、アメリカの南部地方でしたか黒人の多いところですが、黒人といってもいろんな種族がおるわけですが、その黒人のある種族の中に非常にテレパシー能力の優れた種族がおると言っておられましたね。

◎要するに人間が非常な悪想念を全体的に持つようになりますと、それによって大きな天変地異が起こるといのがだいたい言えるんでしょうね。

◎火星には偉大な文明があるわけですよ。それで火星にはまたグレーと言われる特殊な宇宙人もいましてそれが共存しておるらしいんですね。

## リンゴの木の寓話

◎宇宙的な衝動・・・宇宙の意識、宇宙の感覚

◎地球人っていうのは人間を作り出した因なる世界、因なるものを全く見ることができない状態に落ち込んでしまった。

◎この生涯において宇宙的なことに関心がなかったからといって軽蔑するわけにいかないです。

◎非個人的な感覚（宇宙の感覚）を意識的に知覚する人だけが本物の異星人を見分けることができる。

◎他の惑星から来た人々は、この世界で実行するのが困難な教えを伝えたことはない。

◎精神向上の記録・・・想念観察

## 質問

◆宇宙の言語とは何だろうか。それは意識的な感覚なのである。すなわちあらゆる形あるものを通じて話していて、それゆえに【全体】と不可分な一体として結びつけている声なのである。（95 p）

身近な宇宙の言語を思いっただけ考えてください。

◆今月で「宇宙哲学」解説講義が終わり、来月より新たに「生命の科学」の解説が始まります。宇宙哲学解説をこれまで聞いての感想をお願いします。